

令和 4 年第 2 回久米島町議会定例会一般質問

期日： 令和4年3月7日

令和4年第2回3月定例会一般質問通告一覧表

質問順	質問者	質問事項	質問日程
1	宇江原 総清	1. 鳥島射爆撃場と政治	令和4年3月8日(火)
		2. 河川等自然の生きた活用(国立公園構想含む)	
		3. 高速艇導入について	
2	盛本 實	1. 深層水関連産業の振興について	令和4年3月8日(火)
		2. 沖縄振興特別交付金の減額に伴う影響	
		3. 道路整備について	
		4. 仲里野球場のトイレの整備について	
3	真栄平 建正	1. 水道技術管理者について	令和4年3月8日(火)
		2. バーデハウスについて	
		3. 深層水取水管拡張計画について	
4	喜久里 猛	1. 町内全域の農道の整備について	令和4年3月8日(火)
		2. 空き家解体後の補助について	

令和4年第2回3月定例会一般質問通告一覧表

質問順	質問者	質問事項	質問日程
1	東江 浩明	1. 新設給食センター建築進捗状況及び、給食費関係運営対応対策について	令和4年3月9日(水)
		2. 堆肥センター内・外その後取り組み現状について	
		3. ヤギ組合、山羊舎の現状について	
2	幸地 猛	1. ふるさと納税寄付金について	令和4年3月9日(水)
		2. 施政方針について	
3	富永 肇	1. 町立幼稚園について	令和4年3月9日(水)
		2. アフターコロナに向けた取り組みについて	
		3. 自治体デジタルトランスフォーメーション(DX)の取り組みについて	
4	新垣 幸子	1. 歯科診療所の開設について	令和4年3月9日(水)
		2. ふるさと納税の活用拡大について	
		3. 「生理の貧困」の行政支援について	
		4. 生活困窮者の保護行政について	

令和4年第2回3月定例会一般質問通告一覧表

質問順	質問者	質問事項	質問日程
1	吉永 浩	1. 令和4年度施政方針について	令和4年3月10日(木)
		2. 人材育成基本方針について	
		3. 自治体基本条例について	
2	喜久村 等	1. 農業の振興について	令和4年3月10日(木)
		2. 再任用について	
		3. 文化財について	
3	棚原 哲也	1. 本町の防災施策について	令和4年3月10日(木)
		2. 給食センター建設について	
		3. 軽石対策について	
4	赤嶺 秀徳	1. バス停の整備について	令和4年3月10日(木)
		2. パークゴルフ場の稼働状況について	
		3. 嘉・儀・山地区の下水道について	
		4. 漁港整備について	
		5. 横領事案について	

令和4年3月定例会一般質問回答書

議席番号	質問者	質問事項	要旨	答弁者	答弁内容	担当課
1		1. 鳥島射爆撃場と政治	<p>世界の政治情勢は二極化し、戦争への道へ緊迫化している。台湾とウクライナ問題だ。その他の国々でも戦争あるいは戦闘状態である。日本では奄美から与那国の琉球弧にミサイル基地の建設あるいは予定されている。この情勢に伴って鳥島射爆撃場の使用も活発になると予想される。町長等に伺う。</p> <p>(1)放射性物質で環境汚染されたこの島を返還するための具体的行動は。</p> <p>(2)島をコンクリートで固める石棺を求めるか。</p> <p>(3)航空運賃軽減のためのドリスポイントの解除方策は</p>	町長	<p>(1)鳥島射爆撃場及び久米島射爆撃場の早期返還については、沖縄県軍用地転用促進・基地問題協議会(軍転協)を通して毎年継続して要請を行っております。</p> <p>(2)島をコンクリートで被うことは、現実的ではないと考えております。</p> <p>(3)久米島上空には久米島射爆撃場の訓練空域が設定されている影響で民間航空機は迂回して運航せざるを得ない状況にありますので、訓練空域についても早期返還を求めていきます。</p>	総務課
2	5 宇江原総清	2. 河川等自然の生きた活用(国立公園構想含む)	<p>前年12月定例会で、磯焼けの定義として「浅瀬の岩礁、転石域において海藻の群落が季節的消長や多少の経年変化の範囲を超えて著しく衰退又は消失として貧植生状態となる現象」としていると答弁。この答弁は状態の説明であり、原因を語っていない。この理論では季節が巡って来たり、種子が成長したら元の海藻が育つ事になる。しかし、襟裳岬では、海岸線の森林を伐採したため数十年もコンブが消滅する環境となった。その環境に長年かけて森林を施し、同時に小川を施した結果、以前のコンブが復活した。渋谷正信氏が北海道の増毛やその他海岸スラックを施し、海藻やウニ等を復活させた実証例がある。</p> <p>本町でも、河川や海岸線で同様な自然再生を図る必要がある。計画をすべきだ。加えて、自然再生と国立公園構想を具体的に推進する必要があると思うがどうか。</p>	町長	<p>国立公園は、我が国の代表するに足る傑出した自然の風景地で、自然公園法に基づき環境大臣が指定しています。</p> <p>実際に要件に合致しているかどうかは環境省が調査を行う事となっておりますので、今後においても連携し取り組んでまいります。</p>	<p>環境保全課</p> <p>産業振興課</p> <p>建設課</p>

令和4年3月定例会一般質問回答書

議席番号	質問者	質問事項	要旨	答弁者	答弁内容	担当課
3	5 宇江原総清	3. 高速艇導入について	導入しようとする高速艇の構想は。導入のメリットとデメリットは。	町長	<p>航海速力22ノット（時速約40km）以上の高速船と、航海速力35ノット（時速約65km）以上の超高速船で、船型は単胴船、双胴船、三胴船を検討しております。</p> <p>導入のメリットとしましては、修学旅行や団体旅行等の受け入れが可能となることから観光産業の活性化が図られます。デメリットとしましては、船体価格や年間の維持管理費ともに高額が見込まれますので、航路事業者にとっては厳しい経営環境となることが想定されます。</p> <p>高速船導入に関しましてはメリット、デメリットありますので、今年度、航路事業者が実施しております航路改善計画の調査結果を踏まえ総合的に判断いたします。</p>	プロジェクト推進課
4	2 盛本 實	1. 深層水関連産業の振興について	令和4年度の施策方針の中で、町長は海洋深層水関連産業の振興については「久米島モデル」実現について取り組んでまいりますと述べておりますが、具体的にはどのような取り組み方をしようとしているのか伺います。	町長	令和3年度より久米島海洋深層水活用・漁業用施設整備全体計画策定の海域調査等を実施しており、令和4年度はこれらの調査結果を基に全体計画を策定いたします。本事業の実施には高額な事業費を必要とすることから、国、県との協議を行い、事業採択に取り組んでまいります。	プロジェクト推進課
5		2. 沖縄県振興特別推進交付金の減額に伴う影響	令和4年度の沖縄振興特別推進交付金（ソフト事業の一括交付金）が大幅な減額が決定しましたが、それに伴い本町にはどのような影響が出るのか伺います。	町長	令和4年度沖縄関連予算で沖縄振興特別推進交付金ソフト交付金が対前年度比で約109億円、21.7%減額されましたが、本町における配分額は2億6,200万円となっており、対前年度比で900万円、3.3%の減額にとどまっており、市町村への影響が最小限となるよう配慮されております。	企画財政課
6		3. 道路整備について	県道・町道の至る所で未整備箇所があり、道路機能が十分発揮できていない箇所が見受けられます。町民及び外来者の安全と安心の確保並びに道路景観形成の面から県道については県への要請、町道においては町独自の整備を進める必要があると思われるが、町長の意見を伺います。	町長	県道整備については、県土木建築部へ要請を行っているところですが、町道においても補助事業を活用した事業計画を策定し、事業進捗を図っていきたいと考えております。	建設課

令和4年3月定例会一般質問回答書

議席番号	質問者	質問事項	要旨	答弁者	答弁内容	担当課
7 2	盛本 實	4. 仲里野球場のトイレの整備について	去る12月にリトルシニアの全国大会が本町において開催されました。その時の保護者意見でトイレが汚いので非常に使いにくいので整備をしてほしいとの要望がありました。この大会は令和4年度についても久米島大会がほぼ決定しています。早期に整備ができないのか伺います。	町長	トイレ清掃においては、月曜日から金曜日まで適正に実施しております。 故障等が発生した場合も適切に修繕しております。今後とも長寿命化を図り利用したいと考えており再整備については、施設の集約を図ることとしていることから、一か所に絞り整備を行いたいと考えております。	環境保全課
8 10	真栄平建正	1. 水道技術管理者について	(1)水道技術管理者の具体的事務(業務)内容を伺います。 (2)令和3年度実施した水道技術管理者採用試験の採用予定者数、受験資格と受験資格とした理由を伺います。 (3)応募者数、合格者数は何名だったか伺います。 (4)担当課からの水道技術管理者についての課題提起、要望は過去5年間にあったか、また、その内容について伺います。	町長	(1)業務内容につきましては、水道法に規定されており、施設及び設備の適正管理、水質検査、職員の健康診断、衛生管理、給水の緊急停止をおこなうことができるとなっております。 (2)採用予定人数は1名となっております。受験資格につきましては、昭和56年4月2日以降に生まれた者で、水道技術管理者の資格を有する者となっております。水道法により、水道技術管理者は当該地方公共団体の条例で定める資格を有する者と定められていることから、久米島町水道事業給水条例に基づく資格を有する者としております。 (3)応募者はおりませんでした。 (4)職務会議の中で、職務目標として設定し、協議等を行っており、内容としては水道技術管理者の育成に関することとなっております。	上下水道課

令和4年3月定例会一般質問回答書

議席番号	質問者	質問事項	要旨	答弁者	答弁内容	担当課
9	10 真栄平建正	2. バーデハウスについて	オーランド(株)の解散から現在まで具体的な事務事業の進捗状況と今後の工程について伺います。	町長	(株)オーランドは、令和2年12月10日に開催された臨時株主総会において解散決議後、会社法に基づく清算手続きを開始し、令和3年4月28日に清算を終え、同年5月11日をもって閉鎖登記が完了し解散いたしました。本町では解散手続きと並行してバーデハウス久米島の再生に向け、令和3年8月から令和4年1月にかけて、民間事業者によるバーデハウス再生の可能性や市場性を確かめるためのサウンディング型市場調査を3回にわたり実施いたしました。現在は、市場調査の結果を踏まえ、民間提案を公募するための条件や選定基準、選定方法、要求水準等を整理しており、4月上旬の公表に向けて作業を行っているところです。 公募条件等の公表後、6月中に民間事業者からの提案を受け付け、7月に選定委員会にて最優秀提案を選定し、バーデハウス再生及び運営を担う事業者を選定いたします。	商工観光課
10		3. 深層水取水管拡張計画について	具体的な事務事業とその進捗状況と今後の工程について伺います。	町長	令和3年度より久米島海洋深層水活用・漁業用施設整備全体計画の策定に取り組んでおり、現在、深海部や沿岸部の深淺測量や海域調査等を実施しております。令和4年度はこれらの調査結果を基に全体計画を策定し、本事業実施に向け、国、県との協議を行い、事業採択に取り組んでまいります。	プロジェクト推進課
11	9 喜久里 猛	1. 町内全域の農道の再整備について	復帰後整備されてきた町内の農道が50年になろうとして危険農道が数多く見られる。(例として仲地ミッチンの陥没、西銘アシジャー大屋原の簡易アスファルト等)。町は改修が必要な農道を何箇所把握してその対策は考えているか。	町長	農道整備の必要性については、過去に実施した委託業務の中で、区長や土地改良区からの要望箇所を集約し、整備計画を策定しております。また改修・修繕が必要な農道については、町民の皆様はじめ各方面から依頼や要望等を年度ごとにまとめております。その中で緊急性の高い箇所等を選定し対応しております。	建設課
12		2. 空き家解体後の補助について	2月9日付の新聞報道で解体後の跡利用に補助金を出すとするが報道以外の条件はあるか。	町長	県の担当部署へ問い合わせたところ、空き家対策総合支援事業を拡充した形で事業実施する予定となっており、補助金交付の要件として、空き家を除去した後の土地の整備費として、公益性の高い用途で使用することと10年以上同一の用途で活用する場合に限り、補助金を交付することとしております。	建設課

令和4年3月定例会一般質問回答書

議席番号	質問者	質問事項	要旨	答弁者	答弁内容	担当課
13	11 東江 浩明	1. 新設給食センター建築進捗状況及び、給食費関係運営対応策について	(1)新給食センター予定地周辺の旧具志川庁舎解体工事について伺う。 (2)新給食センター建屋の再生エネルギー等設備について。 (3)学校給食費運営等現状と今後への対応確認。	町長	(1)旧具志川庁舎解体工事につきましては、関係法令に基づく作業基準を遵守し行い、建物の解体は完了しております。 (2)第2次久米島町総合計画においても、公共施設への省エネ設備の導入の施策が掲げられています。新学校給食センターでの再生エネルギー等設備については、太陽光発電設備が考えられ、日夜稼働している冷蔵庫及び冷凍庫、照明器具への利用が見込まれますので、建設事業において検討したいと思っております。 (3)現在、学校給食費は、月額で小学生3,600円、中学生4,100円、教職員等4,700円となっています。学校給食費歳入は、特に賄い材料費の財源としていますが、近年、食品価格の高騰が相次ぎ、一般財源からの補填が増加傾向にあります。	(1)総務課 (2)、(3)給食センター
14		2. 堆肥センター内・外その後取り組み現状について	(1)基腐病対策対応圃場の状況について伺う。 (2)堆肥各種の分析について伺う。	町長	(1)基腐病の実証圃場の収穫結果につきましては、カニガラ資材を使用した圃場及び、久米島堆肥を使用した圃場で反収1,300kg、天地返しを行った圃場で800kg、ロータリーの圃場で600kgとなりました。現在、甘しょ農家の圃場では、さとうきびとの輪作や苗消毒の対策が進んでおり、基腐病の被害は減少傾向となっております。 (2)堆肥各種の分析につきましては、堆肥センターの製造に係る副資材として久米島空港から出た枯草とバカスを使用しており、この両資材の残留農薬の検査分析を県外の研究機関へ依頼しているところであります。また、堆肥成分検査も、畜産環境技術研究所へ依頼の準備を進めております。	産業振興課
15		3. ヤギ組合、山羊舎の現状について	(1)くめじま山羊生産組合の現状について伺う。 (2)山羊舎活用、現状と今後対応について伺う。 (3)新規事業者の進捗状況について伺う。	町長	(1)くめじま山羊生産組合は、現在活動していない状況です。 (2)山羊舎は、次年度以降管理方法の変更を検討しております。 (3)新規参入事業者に関しましては、山羊舎を高床式に改築し、放牧と合わせ最大200頭の飼養を計画しており、既に5,000坪の草地も確保し牧草植え付けも行われております。	産業振興課

令和4年3月定例会一般質問回答書

16

議席番号	質問者	質問事項	要旨	答弁者	答弁内容	担当課
13	幸地 猛	1. ふるさと納税寄付金について	ふるさと納税寄付金は全国的に九州、北海道に人気があるという。町においてふるさと納税寄付金を増やす取り組みはできないか。	町長	<p>本町では平成29年度よりふるさと納税制度の推進強化に取り組み始め、これまでも、創意工夫をして寄附額の増加に向け努めてまいりました。他にも寄附金を扱うポータルサイト数を昨年度1社、今年度2社増やしたところです。</p> <p>今後は、受託者のネットワークを活かした新規事業者の発掘、コラボ商品の企画開発、久米島の特色を活かした新しい定期便の開発に取り組んでいく予定です。</p>	企画財政課

令和4年3月定例会一般質問回答書

17

議席番号	質問者	質問事項	要旨	答弁者	答弁内容	担当課
13	幸地 猛	2. 施政方針について	<p>(1) 町制20周年記念事業について 記念事業の具体的な取り組みについて、また復帰50周年との関連について。</p> <p>(2) 農業の振興について 新規就農、新規作物、農業の高齢化対策、担い手育成の推進の支援について</p> <p>(3) 林業の振興について 木材生産に取り組んでいくとあるが久米島森林整備計画が具体的に進められていくのか。</p> <p>(4) 観光産業の振興について 久米島版DMOの支援と楽天球団春季キャンプの再誘致について取り組みがなされないのか伺います。</p> <p>(5) 交通の確保について 高速船の導入について、航路事業者の久米島航路改善計画の調査結果を踏まえて検討するとあるが今年度において実現する可能性は。</p> <p>(6) 町長の2期8年間を振り返って、これまでの取り組みと、これから町の取り組んでほしい政策について。</p>	町長	<p>(1) 記念事業につきましては、本年12月に記念式典及び祝賀会を開催し、町政功労者などの表彰や大田昌秀先生顕彰事業の一環として記念碑建立の落成式典を予定しております。復帰50周年との関連事業については現時点では予定しておりませんが、県主催の事業内容が判明次第検討してまいります。</p> <p>(2) 新規就農については、農業次世代人材投資事業を活用し経営管理・資金援助を実施しております。また、担い手育成交付金を活用し農業経営簿記講習会等を関係機関と連携し支援を継続します。</p> <p>新規作物につきましては、イチゴやバナナ、コーヒー、パニラ等沖縄では、比較的生産量が少なく、高単価で取引される作物が注目されており、久米島の農業振興に繋がる有力な作物として沖縄県や関係機関と連携し生産振興に努めてまいります。</p> <p>農家の高齢化対策としましては、生産農家の多い、さとうきびの機械化を今後も推進してまいります。</p> <p>(3) 久米島森林整備計画に基づき造林補助事業を活用し、将来必要となる材木等の供給に向け、適切な森林整備が実施できるよう取り組んでまいります。</p> <p>(4) 令和4年度においては、一般社団法人くめじまDMOの支援として、事務局運営に係る費用として9,800千円を一般会計予算に計上しているほか、DMO設置の効果が図られるよう、関係機関と連携してまいります。</p> <p>楽天球団春季キャンプについては令和3年10月15日に球団を訪ね、キャンプ実施に関する要請を行いました。昨年引き続き、コロナの影響により実施が見送られました。プロ野球キャンプ実施による地域経済への効果や町民の活力に与える影響は多大であることから、引き続き、楽天協会や観光協会等、地元関係機関のほか、仙台マイチームとも連携し、再び本町において春季キャンプが実施できるよう、球団へ働きかけを行ってまいります。</p>	<p>(1) 総務課</p> <p>(2) 産業振興課</p> <p>(3) 環境保全課</p> <p>(4) 商工観光課</p> <p>(5) プロジェクト推進課</p> <p>(6) 総務課、企画財政課</p>

令和4年3月定例会一般質問回答書

議席番号	質問者	質問事項	要旨	答弁者	答弁内容	担当課
17					<p>(5) 高速船導入の可能性につきましては、航路事業者が実施する航路改善計画の調査結果を踏まえ総合的に判断いたしますが、航路事業者の意向確認や、国、県への許認可事項などを踏まえますと、今年度の可能性は厳しいものと考えております。</p> <p>(6) 令和4年度施政方針で述べましたとおり、町長に就任して以来、「久米島の再生政策6本の柱」を掲げて取り組んでまいりました。今後については、人口減少・少子高齢化の中でも持続可能な社会を構築し、町民が安全安心に暮らせる町となり、若者が将来に希望を持ち、未来の子どもたちへ島のもつ価値を繋げていくことにも取り組んでいただきたいと思いますと考えております。</p> <p>そして、海洋深層水取水管の拡大については、是非実現してほしいと思います。</p>	
18	3 富永 肇	1. 町立幼稚園について	<p>町立幼稚園は平成28年に6園から仲里幼稚園と清水幼稚園へ統合され、現在2園で幼稚園教育が行われています。統合案が議論された際に園児の増による既存施設の状況や安全面、職員体制など保護者から改善の要望がありました。令和4年度に認定こども園の開園に向けて取り組むため、大きな改善はできないと説明を受けた経緯があります。現状、4年度に認定こども園の開園が見込めない状況から幼稚園統合時に保護者から要望のあった意見等についてどのように説明を行っていく考えか。また今後の幼稚園教育や運営に対し施設の老朽化や職員体制などの課題に向けた取り組みについて伺います。</p>	教育長	<p>町立幼稚園の施設安全面については、認定こども園への移行が延期になったため、両幼稚園施設の耐震診断調査を実施する方向で現在調整中です。</p> <p>職員体制については、人材不足により毎年人員確保に苦慮している状況ですが、ヘルパーの配置等今後もニーズに応じた配置に努めていきます。職員採用につきましては、保育所との人事交流を含め職員研修計画等とあわせて検討中です。</p> <p>現在の幼稚園教育の課題は、質の向上であると認識しており、教育時間を確保しより充実した計画の基で幼稚園教育に取り組み、さらに保護者ニーズに応えることを目的として、令和4年度より給食サービスを導入予定です。</p>	教育課

令和4年3月定例会一般質問回答書

議席番号	質問者	質問事項	要旨	答弁者	答弁内容	担当課
19		2. アフターコロナに向けた取り組みについて	新型コロナウイルス感染拡大により多くのスポーツ大会やイベント、地域行事などが中止や縮小になり経済だけでなく島全体の活力が低下していると危惧しています。今後はアフターコロナに向け、スポーツ大会や地域行事を通じた人的交流により町民の活性化を図るための施策を計画的に進めていく事と、行政が先導的な役割を担っていくことが重要だと考えます。現状を打破するために、どのように施策を進めて行く考えか伺います。	町長	新型コロナウイルス感染症の拡大により、スポーツ大会や地域行事などが中止や縮小になり、経済だけでなく島全体の活力に影響を与えております。地域活性化に必要なイベント開催については、行政が率先して取り組む必要があると考えております。現時点では具体的な方針をお示しできる状況ではありませんが、アフターコロナの新しい生活様式や新たな日常に適合するイベント開催に取り組んでまいります。	総務課
20	3 富永 肇	3. 自治体デジタルトランスフォーメーション(DX)取り組みについて	昨年9月にデジタル庁が発足し自治体独自の取り組みにより各種行政サービスの効率化、簡素化が進んでいます。本町もホームページやLINE等、SNSの活用は効果的だと考えます。現代では情報入手が多様化になり幅広い世代に情報発信し対応しなくてはならない難しさもありますが島嶼県である沖縄県で、さらに離島である本町が都市部との格差を広げるようでは人口減少にも影響します。次年度以降、デジタル推進に向けた施策、体制づくりについて伺います。	町長	自治体デジタルトランスフォーメーションに係るスケジュールとして、自治体の行政手続きオンライン化については、26の手続きについて令和5年度サービス提供開始、自治体の情報システムの標準化・共通化については、令和6年度から令和7年度にかけて、本番稼働できるよう取り組んでいくとなっております。デジタル推進体制については、企画財政課を推進担当部署とし、関係課と緊密な連携体制を構築していく予定です。	企画財政課
21	7 新垣 幸子	1. 歯科診療所の開設について	(1)令和4年中の開業を目指して進めていますが、現在の進捗状況について伺う。 (2)歯科医師との調整はどこまで行っているのか伺う。	町長	(1)去る12月に仲里歯科診療所建物の耐力度調査を発注し、調査を行っております。3月中旬頃までには業務を完了する予定です。 (2)現在は、医療機器等や内装についてヒアリングを行っています。	福祉課

令和4年3月定例会一般質問回答書

22

議席番号	質問者	質問事項	要旨	答弁者	答弁内容	担当課
7	新垣 幸子	2. ふるさと納税の活用拡大について	<p>本町の自主財源獲得のため、今、本腰を入れて取り組む時期に来ていると考える。あわせて、返礼品となる地場産業や観光に力を入れ、地域活性化に繋げていくことが重要課題と考える。</p> <p>(1)直近5年間の寄付件数と寄付金額は。</p> <p>(2)ふるさと納税の委託先や寄付から返礼品の発送までどのように行っているか。詳細な仕組みについて伺う。</p> <p>(3)返礼品の品目は主にどのようなものがあるか。また、今後、新たに返礼品提供業者を募集したり、商品のコラボや商品開発等の取り組みがあるか伺う。</p> <p>(4)ふるさと納税のPRの仕方についてどのように行っているか。また、商品の紹介や画像等、民間の専門業者に依頼することも考えられますが見解を伺う。</p> <p>(5)ふるさと納税のノウハウを修得するために、先進地の担当者を招聘し、研修会を実施してはどうか。見解を伺う。</p>	町長	<p>(1)直近5年間の寄附件数は、平成28年度87件、平成29年度3,361件、平成30年度7,551件、令和元年度6,708件、令和2年度7,181件となっております。</p> <p>寄附金額は、平成28年度305万円、平成29年度6,029万円、平成30年度1億3,290万円、令和元年度1億6,685万円、令和2年度1億3,799万円となっております。</p> <p>(2)ふるさと納税業務の委託先は、久米島町ふるさと納税推進共同企業体となっております。寄附についてほとんどの方が、専用のポータルサイトを活用しております。</p> <p>返礼品の発送は、寄附の際に受けた情報を基に返礼品事業者へ連絡し、発送をしております。</p> <p>(3)返礼品でよく選んでいただいているのが、車エビやマンゴーとなっております。</p> <p>今後は、受託者のネットワークを活かした新規事業者の発掘、コラボ商品の企画開発、久米島の特色を活かした新しい定期便の開発に取り組んでいく予定です。</p> <p>(4)ふるさと納税の返礼品としてのPRすることは禁止されております。ポータルサイトに掲載する返礼品の画像は事業者が提供することとなっております。</p> <p>(5)令和元年度まで、町内返礼品事業者も招いて、ふるさと納税に関する勉強会を毎年実施してまいりました。集合開催ができるような状況になりましたら再開に努めてまいります。</p> <p>他にも先進地又は好事例を参考にするなど、ふるさと納税の推進に向け、更に取り組んでまいります。</p>	企画財政課

令和4年3月定例会一般質問回答書

議席番号	質問者	質問事項	要旨	答弁者	答弁内容	担当課
23	7 新垣 幸子	3. 「生理の貧困」の行政支援について	<p>1月15日付の新聞に、琉球新報社がアンケート調査を行ったところ、「生理の貧困」支援19市町村(46%)が無償配布する生理用品の購入予算を確保している、もしくは「計上予定」しているとの回答があった。これまで他にも婦人会や大学サークル、さまざまな団体が行っていることの掲載もあり、誰もが安心して暮らせるような仕組みづくりが喫緊の課題である。</p> <p>(1) コロナ禍もあいまって、経済的な理由等による生理用品の入手の困難な方の把握を行っているか。</p> <p>(2) 必要な方へ生理用品を無償配布する仕組みづくりを構築することが重要であると考えますが、下記の見解を伺う。</p> <p>① 学校や公共施設のトイレに生理用品を常備する。</p> <p>② 生活困窮の方へ配布する。</p>	教育長	<p>(1) 町教育委員会で実施したアンケート調査では、貧困が理由で生理用品が買えない児童生徒がいると回答した学校はありませんでしたが、把握していないと回答した学校が2校ありました。</p> <p>(2)-① 学校においては、現在トイレに生理用品を常備している学校は2校あります。他6校は保健室に準備しており、必要に応じ配布している状況です。教育委員会としましては、現在トイレへの常備を行っていない学校につきましても、誰でもいつでも使えるよう、トイレへの常備設置についても検討を依頼していきたいと考えております。</p> <p>公共施設での常備も快適な利用の一つとして有効な案だと考えます。</p> <p>(2)-② 生理用品を必要としている方全てに対し確実に届ける方法、更に生活に困窮している方に対しては、それ以上の支援に確実に繋げていけるように、配布の方法をしっかりと検討してまいります。</p>	教育課 福祉課
24		4. 生活困窮者の保護行政について	<p>日本国憲法第25条において「すべて国民は、健康で文化的な最低限度の生活を営む権利を有する」とあり、困ったときはためらわずに生活保護制度を利用していく仕組みづくりが必要である。</p> <p>(1) コロナ禍に伴い、町民の生活に大きな影響を及ぼしている状況にあることから生活困窮者の相談体制をどのように行っているか。また、直近3年間の相談件数と生活保護申請件数について伺う。</p> <p>(2) 生活保護のしおりは作成しているか。既に作成済の場合は、具体的な内容についてどのように行っているか伺う。</p> <p>(3) 生活保護制度の周知についてどのように行っているか伺う。</p>	町長	<p>(1) 生活困窮者の相談・支援体制については福祉課の担当者間、その他の関係機関と連携を取り、相談内容によってそれぞれの支援に繋げております。</p> <p>過去3年間の相談件数は169件、そのうち生活保護申請件数は91件となっております。</p> <p>(2) 生活保護のしおりは、南部福祉事務所が作成しております。具体的な内容については、生活保護制度の説明、申請から決定・開始までの流れ、生活保護を受ける方の権利と義務、保護費の費用返還と費用徴収・罰則等となっております。</p> <p>(3) 生活保護制度の周知については沖縄県が行っております。本町においては、生活困窮等に関する相談を受ける中で、生活保護制度の案内や申請の支援を行っております。</p>	福祉課

令和4年3月定例会一般質問回答書

議席番号	質問者	質問事項	要旨	答弁者	答弁内容	担当課
25	6 吉永 浩	1. 令和4年度施政方針について	<p>(1)令和4年度の本町の基本方針や政策が示された「施政方針」。各政策や施策、実施される事業は、当然、令和3年度からPDCAサイクルを回して骨子としてまとめられたものと理解しています。政策、施策、事業において各分野、様々な変更点、改善点、或いは成功だった場合でもその成功要因の分析など行い、次回へ活かすことが求められていくと思います。令和4年度施政方針に示された骨子においては、各分野それぞれどのように分析され、方針の中に盛り込まれたか伺います。</p> <p>(2)今回の施政方針の中では、担い手、人材育成やその確保という点がキーワードだと感じています。一方、毎年の施政方針に示された「人口減少に向き合う」という文言がありません。総合計画や総合戦略を見ても「人口減少にどのように向き合うか」は必要だと考えますが、町長の見解を伺います。</p> <p>(3)2期目町長の公約達成状況と、その見解を伺います。</p>	町長	<p>(1)施政方針で述べた骨子は、後期基本計画で掲げた目指す指標の達成に向けて、個別事業ごとに整理している現状、目的、取組、成果目標等を勘案して方針としております。</p> <p>(2)人口減少は本町の最重要課題であるとの考えに変わりはありません。全国的に多くの市町村が同様の課題を抱える状況にも鑑み、まずは人口減少を緩やかにする必要があると考えています。</p> <p>総合計画を指針とし、各分野における個別計画を着実に実行することにより、一歩一歩前に進める施策を展開してまいります。</p> <p>(3)2期目4年間のうち、後半の2年間は新型コロナウイルス感染症拡大に伴う町民の生命や健康対策を重点的に取り組んでまいりました。</p> <p>具体的には、コロナ関連対策としては、ソフト事業を中心に、令和2年度に30事業、令和3年度22事業を実施しました。</p> <p>ハード面では複合型防災・地域交流拠点施設（ほんのもり）、納骨堂など他自治体から関心をもたれるような施設整備を実施しました。</p>	<p>(1)、(2)企画財政課</p> <p>(3)総務課、企画財政課</p>
26		2. 人材育成基本方針について	<p>第2次総合計画における行政改革大綱に示された「人材育成基本方針」の策定状況と具体的な計画を伺います。</p>	町長	<p>人材育成方針は平成18年度に策定し、人事評価制度の構築や研修制度の充実を図り、人材育成に努めてきました。しかし、社会環境の変化により、複雑多様化する地域課題に対応するためには、職員の能力向上に加え、組織力を高め、効率的・効果的な行財政運営に取り組む必要があります。新たな方針策定については、次年度中に策定できるよう取り組んでまいります。</p>	総務課
27		3. 自治基本条例について	<p>現在、本町には自治基本条例は制定されていません。地方分権の進展や町民と協働のまちづくりを進めるために、作る必要があると思うが町長の見解を伺います。</p>	町長	<p>自治基本条例につきましては、自治体の自治の基本的なルールを定める条例として、全国397自治体で制定されています。制定については、制定自治体の状況や町総合計画等との関連を調査・研究し、導入について検討してまいります。</p>	総務課

令和4年3月定例会一般質問回答書

議席番号	質問者	質問事項	要旨	答弁者	答弁内容	担当課
28	1 喜久村 等	1. 農業の振興について	(1)本町ではさとうきびについてハーベスター等の機械化を推進していますが、4年度の計画は、ハーベスターは何台か、その他の機械は種類と台数を伺う。 (2)機械化に向けて、畑の整備も必要になるが、本町での取り組みは。	町長	(1)令和4年度の計画では、ハーベスターを1台、また農業機械の種類としては、トラクターや、トラクターにアタッチできるロータリーや、植え付け機を想定しております。 (2)農林土木事業では機械化が進む中で、圃場への乗り入れ等について、計画段階で配慮することとしております。今後も引き続き整備計画に基づき事業進捗を図っていきたいと考えております。	(1)産業振興課 (2)建設課
29		2. 再任用について	(1)本町での再任用は何人か。又、会計年度任用職員の人数は。 (2)再任用する目的と理由は。	町長	(1)2月15日現在で再任用職員10名。会計年度任用職員は166名となっております。 (2)再任用制度は、公的年金の支給開始が段階的に65歳からとなったことから、定年から年金支給までの無収入期間を埋めることを目的とした制度であり、本町においては平成14年に条例を制定し運用しております。	総務課
30		3. 文化財について	仲里間切蔵元跡に一部崩落した所があり、石垣修復、並びに石碑の整備はできないか伺う。	教育長	美崎小学校校門側の石垣上部表面の石材約1.5mが欠損状態となっております。 県文化財課に現状を確認頂いており、石垣修復、並びに石碑の設置について国庫補助にて事業化が可能か対応を検討中です。修復までの間は、見学者や児童生徒の安全を優先に対策を講じてまいります。	博物館
31	8 棚原 哲也	1. 本町の防災施策について	地球温暖化の影響を受け、年々大型化する台風や津波等の災害から町民や観光客の人命を守るために海拔の低いイーフ地区、及び奥武島に高所津波避難タワーの建設が必要である。その対応策について伺う。	町長	イーフ地区については、二か所のホテルを緊急指定避難ビルとして指定し、津波からの一時的に避難する場所を確保しております。奥武島については、島の中央付近を津波一時避難場所に指定しております。津波浸水想定データにおいても安全な場所となっておりますが、新たな避難場所の必要性については、検討してまいります。	総務課

令和4年3月定例会一般質問回答書

議席番号	質問者	質問事項	要旨	答弁者	答弁内容	担当課
32	8 棚原 哲也	2. 給食センター建設について	建設予定地の用地の確保について (1) 予定地内に土地を所有する地権者との用地交渉の進捗状況を伺う。 (2) 建設用地確保後の施設完成年度について伺う。	教育長	(1) 建設予定地内の土地所有者との用地交渉については、2名中1名とは取得が完了し移転登記まで完了済みですが、あと1名の一筆が、厳しい状況にあります。 (2) このことを踏まえ、当初の配置計画の見直しが必要になります。施設建設については、PPP/PFI事業にて出来ないか、サウンディングを行いました。整備については町への負担を望む意見があったため、整備計画等についても、今後検討する必要があります。	給食センター
33		3. 軽石対策について	漁港やビーチ等に漂着した大量の軽石について (1) 回収した軽石の処理及び利活用について (2) 未回収状態の軽石の今後の処理対策について伺う。	町長	(1) 軽石の処理については、町有地に一時仮置きしております。利活用の予定は具体的にございませんが、県の動向も踏まえ有効活用ができないかどうか検討していければと考えております。 (2) 未回収の対応につきましては、所管する県との調整を行いながら回収に向けて対応していきたいと考えております。	建設課
34	4 赤嶺 秀徳	1. バス停の整備について	バス停の整備については、令和元年9月と令和3年6月定例会においても質問を行ってきた。久米島高校前の屋根付停留所設置の進捗状況について伺う。	町長	令和3年7月に南部土木事務所よりバス停上屋の規模の調整がありました。その後、進捗状況を確認したところ、新型コロナによる組織再編や予算査定等により、今年度は厳しい状況であり次年度設置を検討しているとの回答でした。本箇所は道路を横断する学生の交通事故等の危険が伴うため、早急に設置できるよう引き続き県と調整を図りながら進めてまいります。	商工観光課

令和4年3月定例会一般質問回答書

議席番号	質問者	質問事項	要旨	答弁者	答弁内容	担当課
35	4 赤嶺 秀徳	2. パークゴルフ場の稼働状況について	<p>コロナ禍でのパークゴルフ場の稼働状況について3点伺う。</p> <p>(1)パークゴルフ場全体の稼働状況について</p> <p>(2)経営は順調に推移しているか。</p> <p>(3)パークゴルフ場隣接の避難所の現状と今後の利用計画について</p>	町長	<p>(1)当該施設は、災害時における広域避難場所として位置づけ、迅速な被災者の保護、災害復旧支援のための拠点づくりを形成し、平常時においては、島民の憩いの場や健康増進を図る場として整備した多目的公園です。</p> <p>コロナ感染拡大防止施設閉鎖期間が2回で94日間の休業の中、令和4年2月時点実績で利用人数は、13,725名となっています。</p> <p>(2)経営状況は厳しいものとなっていますが、町民の健康増進も図られております。そのことから町民及び観光客等から喜ばれている施設と考えております。</p> <p>(3)休憩所の利用状況は令和4年2月時点では12件145名の利用状況です、今後とも利活用については広報を強化し利用率の向上に努めてまいります。</p>	環境保全課
36		3. 嘉・儀・山地区の下水道について	嘉・儀・山地区への下水道敷設の進捗状況について伺う。	町長	<p>下水道敷設の進捗状況につきましては、令和5年度までに銭田地区における整備を完了し、令和6年度から嘉儀山地区方面へ向けた整備を進めていく予定です。</p>	上下水道課
37		4. 漁港整備について	<p>町管理に係る漁港の整備計画について2点伺う。</p> <p>(1)4年度の整備計画について</p> <p>(2)廃船処理予算の確保について</p>	町長	<p>(1)整備計画については、町管理の各漁港毎に整備計画を策定しているところですが、更新作業に伴い新たな要望調査等を実施し、次期漁港漁場整備長期計画を令和4年度に策定し事業を進めてまいります。</p> <p>(2)廃船を処分する補助事業がないため、所有者が判明している廃船については久米島漁協と連携し所有者や相続人へ撤去及び処分をするよう促すとともに、一時仮置きも含めて対応してまいります。</p>	<p>(1)建設課</p> <p>(2)産業振興課</p>
38		5. 横領事案について	横領事案についてのその後の経過について伺う。	町長	<p>横領事案につきましては、今後給与等の差押えを行い損害金を回収する予定であります。回収方法については関係者と相談の上検討してまいります。</p>	総務課